

公開シンポジウム

「世界自然遺産候補地・奄美群島における グローバル教育研究拠点形成」プログラム

日時： 2022年3月6日（日）13時半～17時
会場： 鹿児島大学法文学部1号館2階201講義室
奄美市市民交流センター大多目的室
遠隔参加（Zoom）
主催： 鹿児島大学国際島嶼教育研究センター・法文学部

※コロナウイルス蔓延の状況によっては、遠隔（Zoom）のみの開催になります。

【趣旨】

世界自然遺産に登録された奄美群島の持続的発展の一助として、鹿児島大学が2年間進めてきた教育研究プログラムの成果を議論し、今後の第4期計画を考えるシンポジウムを行います。

【プログラム】

13:30	馬場昌範 理事	開会にあたって
13:35	安田壮平 奄美市長	挨拶
13:40	鈴木英治	プロジェクト全体のまとめ
14:00	山本雅史	南西諸島における在来カンキツの分布とその特性
14:20	濱田季之	鹿児島発天然物化学研究 ～鹿児島での難病治療薬や自然現象の鍵物質の探索研究～
14:40	渡辺芳郎	近世奄美群島において伝えられた/捨てられた/供えられた陶磁器
15:00	小栗有子	奄美群島における「離島教育」の振興に向けた研究の着手と展望 —人文社会科学系学部の担える/担うべき内容と方法—
15:20		休憩
15:30	河合 溪 島嶼研センター長	今後の計画
16:00	山本智子（司会）	総合討議
16:50	松田忠大 法文学部長	閉会にあたって